



2019年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月15日

上場会社名 株式会社レナウン 上場取引所 東
 コード番号 3606 URL https://www.renown.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神保 佳幸
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 櫻井 慎吾 TEL 03-4521-8089
 四半期報告書提出予定日 2019年10月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績 (2019年3月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	28,926	—	△1,849	—	△1,656	—	△1,808	—
2019年2月期第2四半期	28,415	0.4	△2,640	—	△2,416	—	△2,376	—

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 △1,895百万円 (—%) 2019年2月期第2四半期 △2,128百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	△17.89	—
2019年2月期第2四半期	△23.50	—

当社は、2019年5月23日に開催された第15回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年12月期より決算日を2月末日から12月31日に変更しました。これに伴い、経過期間となる当第2四半期連結累計期間は、当社並びに2月決算であった連結対象会社は2019年3月1日から2019年8月31日の6ヶ月間を、12月決算であった連結対象会社は2019年1月1日から2019年8月31日の8ヶ月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。このため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第2四半期	37,568	20,027	53.3
2019年2月期	39,713	21,923	55.2

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 20,027百万円 2019年2月期 21,923百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	—	—	0.00	0.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年12月期の連結業績予想（2019年3月1日～2019年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,500	—	100	—	400	—	300	—	2.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は、2019年5月23日に開催された第15回定時株主総会で、「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、2019年12月期より決算日を2月末日から12月31日に変更しました。これに伴い、経過期間となる2019年12月期（第16期）は、当社並びに2月決算であった連結対象会社は2019年3月1日から2019年12月31日の10ヶ月間を、12月決算であった連結対象会社は2019年1月1日から2019年12月31日の12ヶ月間を連結対象期間とする変則的な決算となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年12月期2Q	101,307,449株	2019年2月期	101,307,449株
② 期末自己株式数	2019年12月期2Q	179,942株	2019年2月期	179,373株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年12月期2Q	101,127,755株	2019年2月期2Q	101,129,410株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2019年3月1日から2019年8月31日まで)におけるわが国経済は、雇用や所得環境は堅調に推移したものの、米中貿易摩擦や英国のEU離脱問題の影響など、依然として先行き不透明な状況となっています。

当アパレル・ファッション業界においては、消費者の衣料品に関する購買行動の多様化に加え、食料品をはじめとする生活必需品の値上げなどを受け、消費者の節約志向が依然として根強く、総じて厳しい状況が続きました。

このような経営環境の中、当社グループは「消費者視点」に立ち返り、事業運営を徹底し、社会や消費者の意識を汲み取り、新しい事業にチャレンジしていくことが求められていると考え、本年8月に中期経営計画『Target 2023』を策定しました。当該計画の基本方針である「お客様と深く結びつく」「新たなお客様との出会いを増やす」「お客様との継続的な繋がりを支える基盤を構築する」に基づき、具体的な施策に取り組み始めました。

当第2四半期連結累計期間については、主力販路である百貨店向け販売は苦戦しましたが、商品オペレーションの効率化などにより売上高及び売上総利益は前年同四半期に比べ増加しました。また、店舗運営の効率化などにより販管費及び一般管理費が減少し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は改善しました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は289億2千6百万円、営業損失は18億4千9百万円、経常損失は16億5千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は18億8百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて21億4千4百万円減少し、375億6千8百万円となりました。これは、現金及び預金、並びに流動資産(その他)の減少等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて2億4千9百万円減少し、175億4千万円となりました。これは、未払費用及び長期借入金の減少、並びに短期借入金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて18億9千5百万円減少し、200億2千7百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動によるキャッシュ・フローの減少が11億2千3百万円、投資活動によるキャッシュ・フローの減少が2億6百万円、財務活動によるキャッシュ・フローの減少が7百万円となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金残高は、前連結会計年度末に比べて13億7千6百万円減少し、64億5千6百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期の通期連結業績予想については、2019年4月10日に公表した業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,083	7,726
受取手形及び売掛金	11,189	11,207
商品及び製品	6,501	6,631
仕掛品	559	595
原材料及び貯蔵品	468	497
その他	2,388	1,460
貸倒引当金	△70	△86
流動資産合計	30,121	28,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,976	7,000
減価償却累計額	△6,541	△6,502
建物及び構築物(純額)	434	498
機械装置及び運搬具	825	819
減価償却累計額	△740	△743
機械装置及び運搬具(純額)	85	75
土地	788	788
その他	2,486	2,498
減価償却累計額	△2,429	△2,409
その他(純額)	56	89
有形固定資産合計	1,364	1,452
無形固定資産		
商標権	5,193	5,059
その他	41	83
無形固定資産合計	5,235	5,142
投資その他の資産		
投資有価証券	296	247
出資金	959	959
長期貸付金	50	67
差入保証金	1,380	1,372
繰延税金資産	286	276
その他	102	97
貸倒引当金	△83	△79
投資その他の資産合計	2,992	2,941
固定資産合計	9,591	9,536
資産合計	39,713	37,568

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,895	3,947
短期借入金	2,275	2,548
1年内返済予定の長期借入金	498	498
未払費用	2,721	2,428
未払法人税等	366	330
返品調整引当金	610	425
賞与引当金	125	107
その他	244	618
流動負債合計	10,737	10,902
固定負債		
長期借入金	794	545
繰延税金負債	26	1
役員退職慰労引当金	15	9
退職給付に係る負債	5,454	5,345
その他	761	735
固定負債合計	7,051	6,637
負債合計	17,789	17,540
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,471	18,471
資本剰余金	23,257	23,257
利益剰余金	△19,410	△21,219
自己株式	△128	△128
株主資本合計	22,189	20,381
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△86	—
繰延ヘッジ損益	59	△108
為替換算調整勘定	39	3
退職給付に係る調整累計額	△278	△249
その他の包括利益累計額合計	△266	△353
純資産合計	21,923	20,027
負債純資産合計	39,713	37,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
売上高	28,415	28,926
売上原価	15,446	15,439
売上総利益	12,968	13,487
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,999	2,149
貸倒引当金繰入額	△0	11
従業員給料	6,808	6,669
賞与引当金繰入額	82	81
退職給付費用	150	154
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
福利厚生費	1,527	1,451
その他	5,038	4,817
販売費及び一般管理費合計	15,609	15,336
営業損失(△)	△2,640	△1,849
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	42	1
受取地代家賃	167	168
その他	56	88
営業外収益合計	269	260
営業外費用		
支払利息	10	21
持分法による投資損失	0	12
その他	34	34
営業外費用合計	45	67
経常損失(△)	△2,416	△1,656
特別利益		
投資有価証券売却益	—	50
特別利益合計	—	50
特別損失		
減損損失	0	—
投資有価証券評価損	—	120
特別損失合計	0	120
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,417	△1,726
法人税、住民税及び事業税	70	70
法人税等調整額	△111	11
法人税等合計	△40	82
四半期純損失(△)	△2,376	△1,808
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,376	△1,808

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
四半期純損失(△)	△2,376	△1,808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45	86
繰延ヘッジ損益	302	△167
為替換算調整勘定	△28	△39
退職給付に係る調整額	18	29
持分法適用会社に対する持分相当額	1	4
その他の包括利益合計	248	△86
四半期包括利益	△2,128	△1,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,128	△1,895
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△2,417	△1,726
減価償却費	436	212
減損損失	0	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	12
受取利息及び受取配当金	△45	△2
支払利息	10	21
固定資産除却損	2	0
持分法による投資損益(△は益)	0	12
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△50
投資有価証券評価損益(△は益)	—	120
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△162	△75
売上債権の増減額(△は増加)	3,993	△25
たな卸資産の増減額(△は増加)	△858	△195
仕入債務の増減額(△は減少)	△195	62
その他の流動資産の増減額(△は増加)	519	819
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△828	△206
その他	46	31
小計	501	△1,007
利息及び配当金の受取額	49	3
利息の支払額	△10	△21
法人税等の支払額	△131	△98
営業活動によるキャッシュ・フロー	407	△1,123
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△7	△7
定期預金の払戻による収入	12	12
有形固定資産の取得による支出	△175	△140
無形固定資産の取得による支出	△2,256	△54
投資有価証券の売却による収入	—	56
貸付けによる支出	△31	△49
貸付金の回収による収入	53	38
その他	8	△61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,397	△206
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△1,505	272
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	—	△249
自己株式の取得による支出	△0	△0
リース債務の返済による支出	△41	△30
財務活動によるキャッシュ・フロー	△546	△7
現金及び現金同等物に係る換算差額	55	△39
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,480	△1,376
現金及び現金同等物の期首残高	9,187	7,832
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,707	6,456

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、衣服等繊維製品関連事業を単一の報告セグメントとしており、その他の事業については、重要性が乏しいため、記載を省略しております。